



R. I. 第 2630 地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2008～2009 年度 高山中央 RC 会長テーマ「ひとつの心で」

◆会長 三枝 祥一 ◆幹事 足立 常孝 ◆会報委員長 津田 久嗣 ◆会報担当 大保木 正博

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 786 回	46 名	42 名	33 名	—	78.57%
前々回 784 回	46 名	42 名	35 名	1 名	85.71%

<点 鐘> 会長 三枝 祥一

<ソング> 我等の生業

<ビジター&ゲスト紹介>

高山西ロータリークラブ

鍋島 勝雄 様

<会長の時間> 会長 三枝 祥一

近年、切れる親が急増しています。平成 12 年度にできた児童虐待防止法の施行で、子ども相談センターが虐待児の保護のため、虐待家族への立ち入り調査権などを使い積極的に介入することで、親からの暴力や刃物で切りつけられるトラブルが増えています。

今裁判中の、自分の子と、近所の子を殺してしまった、畠山鈴香被告は、その典型的な例だと思います。

又、切れる親と共に問題となっていますのが、「モンスターペアレント」と呼ばれる非常識な親の存在です。

学校や先生に対するクレームの内容として、実際高山市でもあったものもありますが、

- ・子どもがひとつのおもちゃを取り合って、けんかになる。そんなおもちゃを幼稚園に置くな
- ・自分の子どもが怪我をして休む。怪我をさせた子どもも休ませる
- ・親同士の仲が悪いから、子どもを別のクラスにしてくれ
- ・今年は桜の花が美しくない。中学校の教育がおかしいからだ
- ・授業中にお菓子を食べたので注意したら、「おなかがいっていたのにかわいそう」
- ・運動会の練習で「気をつけ」と号令をかけたなら「軍隊みたいな教育をするな」
- ・携帯を取り上げたら「親が買ったのだから親のものだ。教師が取り上げるな」
- ・朝礼のとき態度が悪いので大きな声で名前を呼んだら「みんなの前でしからなくても、うちの子は後でそっと話してくれたらわかる子なのよ」

- ・不登校の子が家でストーブをけり倒した。学校が弁償して欲しい
 - ・いじめにあうわが子を転校させるので、通学の交通費を出せ
 - ・義務教育は無償なので野球部のユニホームは学校で洗濯すべきだ
 - ・写真の中央にわが子が写っていない
 - ・休んだ 1 週間分の給食費を返せ
- さまざまであきれ返るようなクレームです。子どもの教育の前に、親の教育をしなければと強く感じました。

<幹事報告> 幹事 足立 常孝

◎R I 本部より

- ・ロータリーアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナーより

- ・会員増強維持拡大について緊急メッセージ!
- ・2009 年会長エレクト研修セミナー開催のご案内
日時：3月21日(土) 10:00 点鐘
場所：鳥羽国際ホテル
登録料：10,000 円
- ・ロータリーレート変更のお知らせ
3月1日より 1 ドル=90 円

<高山市社会福祉協議会より>

- ・第 4 回評議委員会開催のご案内
日時：3月25日(水) 10:00～
場所：高山市総合福祉センター 3 階

◎蚊帳募金を前回の理事会で箱を回すことが決まりましたので、回します。何卒ご協力をお願いいたします。

<本日のプログラム>

本日（2月23日）ロータリー設立記念日
ロータリー創始者 ポール・ハリスに
敬意を表して
ロータリー情報委員会 劔田 委員長



<CLPについて>

2003年2月のRI理事会は、クラブの成果を高めるための試験的なクラブ・リーダーシップ・プランの実施に同意しました。2004年国際ロータリー理事会でクラブ・リーダーシップ・プランが採択され、推奨クラブ細則が改正されました。クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することによってロータリークラブを強化することです。

- 一) 会員数の維持・増強
- 二) 地元地域社会や海外の地域社会のニーズに取り組む奉仕プロジェクトを実施し、成功させること
- 三) ロータリー財団への資金面の援助・財団プログラムの実施
- 四) クラブの枠を超えるロータリー指導者の育成

クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）は、どのようなクラブでも効果的なクラブ管理が出来るような枠組みと、各クラブが独自性を築くための土台を新たに提供して、クラブの強化を図ることを目的とするものです。このプランによる常任委員会は、①会員増強委員会（Membership）②クラブ広報委員会（Club Public Relations）③クラブ管理運営委員会（Club Administration）④奉仕プロジェクト委員会（Service project）⑤ロータリー財団委員会（Rotary Foundation）の五つに簡素化され、指導の一貫性と計画の継続性を図るために、可能であれば3年を任期とする3年委員会とする事が奨励されています。

<社会奉仕に関する1923年の声明>

2007年度手続要覧P85～P86より

- 5) 各ロータリークラブは、クラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権力を持っている。しかし、いかなるクラブも、ロータリーの綱領を無視したり、ロータリークラブ結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。そしてRIは、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進しこれに関する有益な示唆を与えることはあっても、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。
- 6) 個々のロータリークラブの社会奉仕活動の選択を律する規定は別に設けられていないが、これに関する指針として以下の準則が推奨されている。
- g) クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリーアンの個々の力を動員するものの方がロータリーの精神によりか
なっていると云える。

<ニコニコBOX>

久しぶりにお邪魔致します。

高山西RC 鍋島 勝雄 様

久しぶりのメーキャップ、ようこそ高山西RCの鍋島様、ご来訪を歓迎いたします。

理事役員一同

鍋島勝雄様の久々のメーキャップを歓迎いたします。当クラブの準会員との意識がありますので沢山の出席をお待ちしております。

伊藤 正隆

高山西RC 鍋島 勝雄様のご来訪を歓迎いたします。

富士井 忠男

高山西RCの鍋島 勝雄様のご来訪を歓迎いたします。親子ふれあい塾ではお世話になりました。来期委員会の委員長になられた方、ご苦労様ですよろしくお願ひ致します。本日早退します。申し訳ありません。

平林 英一

鍋島さんのご来訪を歓迎いたします。またゴルフのご指導お願いします。

新宮 一郎